

3.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況

1. 景観の状況

事業実施想定区域周辺の主要な眺望点及び景観資源の状況を整理した。

(1) 主要な眺望点の分布及び概要

主要な眺望点は、文献その他の資料調査結果を踏まえ、以下の条件を勘案し抽出した。

- ・公的なHPや観光パンフレット等に掲載されている地点であること。
- ・不特定かつ多数の利用がある地点又は眺望利用の可能性のある地点であること。

事業実施想定区域周辺における主要な眺望点は、表 3.1-57 及び図 3.1-35 のとおりである。

事業実施想定区域周辺には「歌島高原」、「弁慶岬」を含む 18 地点が存在している。

表 3.1-57 主要な眺望点

番号	眺望点	眺望状況等
1	歌島高原	NHK 中継所付近からは唯一島牧村が一望できるポイントとなる。天気が良ければ、羊蹄山を望むことができる。
2	本目岬灯台	厚瀬漁港の横に、海に突き出た岬にある灯台。この岬から眺める夕日は「きれい」の一言。
3	茂津多岬	茂津多岬の断崖の上には、灯台の先端部が日本で 1 番目に高いところにある茂津多岬灯台があり沖を行く船舶の航路を照らしている。天候が良ければ、奥尻島を見ることができる。
4	江ノ島海岸	日本の渚 100 選にも選ばれた美しい海岸。約 4km にわたって続く砂浜にはメノウやジャスパーなどの銘石が混ざっている。
5	大平海岸	岩と砂浜の海岸で、夏にはキャンプや海水浴客で賑わう。脇には大平川が流れており、多目的広場として利用客も多い。
6	道の駅 よってけ！島牧	北海道後志管内、日本海側を国道 229 号線沿い海と山に囲まれた島牧村の観光の拠点である。地元で採れる海産物や特産品を堪能できる食をテーマにおいた道の駅である。
7	磯谷高原	町営牧場跡地であり、大変見晴らしがよくその景色は圧巻である。蘭越町方面を見れば、羊蹄山。また早朝、運が良ければ雲海が、深夜は遮るものがない満天の星空を見ることができる。
8	弁慶岬	かの有名な源義経の舎弟、武蔵坊弁慶の石像がある「弁慶岬」。ここから見える景色は絶景で、寿都町に来る際、多くの方が訪れている。
9	風評大神 (追分記念碑)	北へ出漁した男に対する切々たる慕情を歌った有名な江差追分の記念碑があり、ここから見える景色は寿都湾をはじめ、風車と自然が一望できる。
10	浜中野営場	寿都町の人気スポットとして浜中野営場がある。町民はもちろん観光客にも愛されている場所で見渡す限りの緑と海そして近くには風車が立ち並ぶ景色は圧巻である。
11	窓岩	海の町せたなを象徴する奇岩、怪岩が連なる海岸線は変化に富んだ情景の連続である。なかでも窓のような空洞を開け、緑の丘を背景に海面に立つ窓岩は印象的である。この窓を通して見る落日や夕焼けは絶景である。
12	立象山公園・ 立象山展望台	まるで象が立っているかのような姿の山「立象山」にある公園である。立象山公園からは市街地や港の全景はもちろんのこと、晴れた日には奥尻島を望むこともできる。ここからは日本海を一望できることから、夕日を見るには最適でカメラを手にした多くの観光客が訪れている。
13	美谷地区	風力発電機が垂直視野角 1 度以上で視認される可能性のある範囲内において、住宅等の存在する地区（生活環境の場）を主要な眺望点として抽出した。
14	永豊町地区	
15	北島歌地区	
16	モッタ海岸温泉	日帰り入浴も可能な露天風呂から、海を一望できる。
17	美川黒松内線 (道道 523 号)	黒松内から島牧村本目に向かう道程、シェルターを抜けた付近で海を眺望できる。
18	狩場山	標高 1,520m の道南最高峰の狩場山は、この一帯が狩場茂津多道立自然公園に指定されており、大自然広がる秀峰として知られている。

注：番号は図 3.1-35 に対応する。

「シマキマインド」（島牧商工会 HP、閲覧：2022 年 6 月）
「道の駅」（国土交通省北海道開発局 HP、閲覧：2022 年 6 月）
「観光」（寿都町 HP、閲覧：2022 年 6 月）
「檜山を旅しよう」（檜山振興局 HP、閲覧：2022 年 6 月）
「島牧村ヒアリング」（島牧村商工会議所、2022 年 7 月）
「地域の良い景観資源・主要展望地」（後志総合振興局 HP、閲覧：2022 年 6 月）より作成

(2) 景観資源

「第3回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図」（環境庁、1989年）による景観資源は表3.1-58及び図3.1-36のとおりである。

事業実施想定区域周辺には「雷電火山群」、「狩場」等の景観資源が存在する。

表 3.1-58 景観資源の状況

区分	番号	名称	区分	番号	名称
火山群	1	雷電火山群	湖沼	25	オコツナイ沼
	2	狩場	湿原	26	歌才
火山	3	狩場山		27	栄原
噴泉	4	二股温泉西側の石灰華ドーム	海成段丘	28	長万部山南麓段丘
	5	二股温泉		29	中ノ沢段丘
	6	河鹿の湯		30	瀬棚段丘
	7	黄金の湯		31	白糸岬一干走段丘
	8	泊川上流小金井沢の石灰華		32	泊一弁慶岬段丘
	9	美利河温泉		33	寿都段丘
非火山性弧峰	10	長万部山		34	歌棄一磯谷段丘
鍾乳洞	11	島牧神威鍾乳洞		砂丘	35
	12	底なし湯つぼの穴	36		瀬棚一川尻海岸
峡谷・溪谷	13	ヒヤミズ沢溪谷	37		港町海岸
	14	賀老の溪谷	海食崖	38	美谷一元浦海岸
	15	泊川上流		39	須築一美谷海岸
	16	熊戻り溪谷		40	茂津多海岸
	17	須築川		41	オコツナイ海岸
自由蛇行河川	18	利別川中流		42	白糸岬海岸
滝	19	賀老の滝		43	ワスリ海岸
	20	横滝		44	弁慶岬海岸
湖沼	21	歌島沼		45	雷電岬一セパチ鼻
	22	スナフジ沼	岩脈	46	三本杉岩
	23	小田西沼	-	47	大平海岸
	24	オコツナイ小沼		48	窓岩

注：番号は図3.1-36に対応する。

「第3回自然環境保全基礎調査 自然環境情報図」（環境庁、1989年）
 「地域の良い景観資源・主要展望地」（後志総合振興局HP、閲覧：2022年6月）より作成

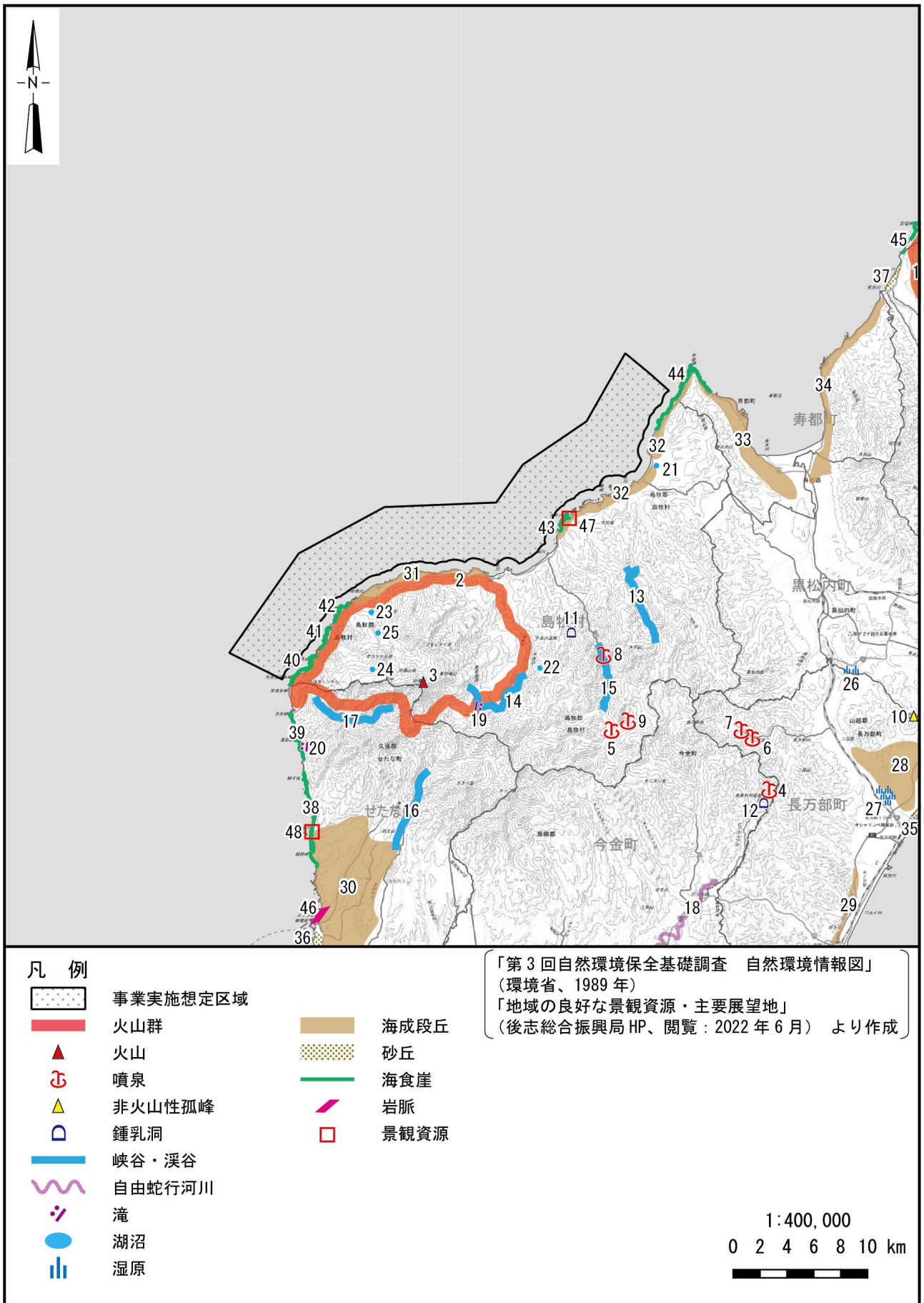


図 3.1-36 主要な景観資源

2. 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

事業実施想定区域周辺において、人と自然との触れ合いの活動の場は、文献その他の資料調査結果を踏まえ、以下の条件を勘案し抽出した。

- ・公的なHPや観光パンフレット等に掲載されている地点であること。
- ・不特定かつ多数の利用者により人と自然と触れ合う活動が行われている可能性のある地点であること。

事業実施想定区域周辺における人と自然との触れ合いの活動の場の状況は、表 3.1-59 及び図 3.1-37 のとおりである。

事業実施想定区域周辺には「道の駅 よってけ！島牧」、「江ノ島海岸」等がある。

表 3.1-59 人と自然との触れ合いの活動の場

番号	名称	想定する主な活動	概要	事業実施想定区域との離隔距離
1	道の駅 よってけ！ 島牧	散策	北海道後志管内、日本海側を国道 229 号線沿い海と山に囲まれた島牧村の観光の拠点にある。地元で採れる海産物や特産品を堪能できる食をテーマにおいた道の駅である。	約 1km
2	江ノ島海岸	海水浴	日本の渚 100 選にも選ばれた美しい海岸。約 4km にわたって続く砂浜にはメノウやジャスパーなどの銘石が混ざっている。	約 1km
3	道の駅シェルプラザ・ 港	散策	追分ソーランライン（国道 229 号）の一部となっている人気の高いドライブコースで、日本海の心地よい潮風を満喫できる。	約 18km
4	大平山	観光・登山	高山植物の宝庫、登山家向きの山である。	約 10km
5	本目岬灯台	自然鑑賞	厚瀬漁港の横に、海に突き出た岬にある灯台。この岬から眺める夕日は「きれい」の一言。	約 1km
6	弁慶岬	自然鑑賞	かの有名な源義経の舎弟、武蔵坊弁慶の石像がある「弁慶岬」。ここから見える景色は絶景で、寿都町に来る際、多くの方が訪れている。	約 2km
7	磯谷高原	自然鑑賞	町営牧場跡地であり、大変見晴らしがよくその景色は庄巻である。蘭越町方面を見れば、羊蹄山。また早朝、運が良ければ雲海が、深夜は遮るものがない満天の星空を見ることができる。	約 16km
8	茂津多岬	自然鑑賞	茂津多岬の断崖の上には、灯台の先端部が日本で 1 番目に高いところにある茂津多岬灯台があり沖を行く船舶の航路を照らしている。天候が良ければ、奥尻島を見ることができる。	約 1km
9	大平海岸	海水浴	岩と砂浜の海岸で、夏にはキャンプや海水浴客で賑わう。脇には大平川が流れており、多目的広場として利用客も多い。	約 1km
10	狩場山	観光・登山	標高 1,520m の道南最高峰の狩場山は、この一帯が狩場茂津多道立自然公園に指定されており、大自然広がる秀峰として知られている。	約 8km

注：番号は図 3.1-37 に対応する。

〔「シママキマインド」（島牧商工会 HP、閲覧：2022 年 6 月）
「道の駅」（国土交通省北海道開発局 HP、閲覧：2022 年 6 月）
「全国観るなび」（日本観光振興協会 HP、閲覧：2022 年 6 月）
「観光」（寿都町 HP、閲覧：2022 年 6 月）より作成〕

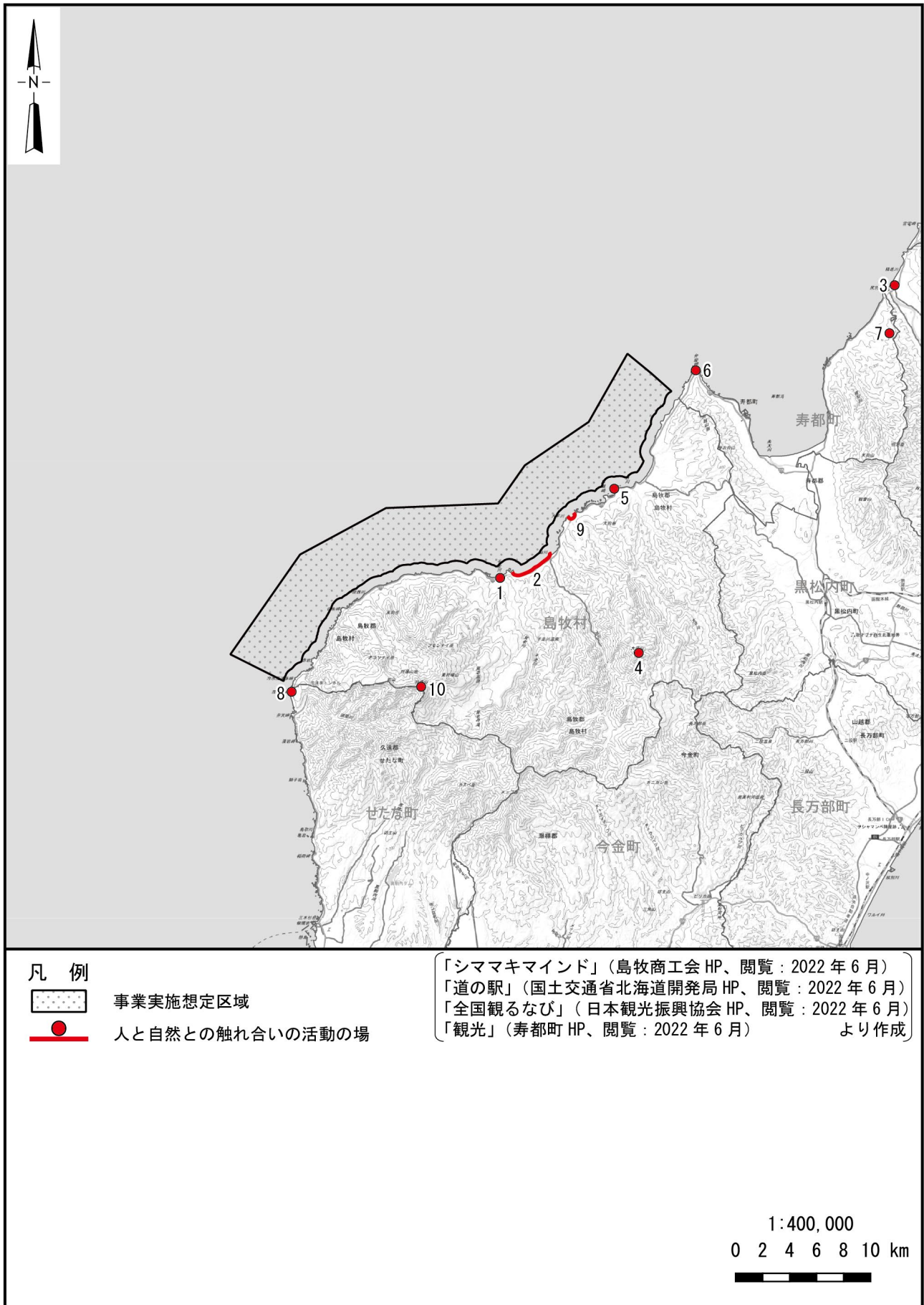


図 3.1-37 人と自然との触れ合いの活動の場